2026年度
SCU地域共創フォーラム

研究交流会

14時00分～16時30分
参加費無料

情報交換会

17時00分～18時30分
3,500円/人
軽食・飲み物付

2026年
11月25日（水）

場所：ACU-A大研修室1614
（〒060-0004 札幌市中央区北4条西5丁目アスティ45 16階）

札幌市立大学では、開学以来、人間重視と地域社会への貢献を理念に掲げ、デザインと看護を中心とした専門分野の特色を生かし、地域社会に貢献する研究・教育活動に取り組んできました。
また、2022年にはAITセンターを設置し、AI・ITに関する研究、デザインと看護をAIが下支えする研究にも取り組んできました。
本フォーラムは、これまで開催してきた「SCU産学官金研究交流会」を発展的に改称したものであり、本学の研究成果や企業との連携を紹介するとともに、企業・行政・金融機関・研究機関との交流を通じて、共同研究や連携、製品化・事業化に向けたマッチングの機会を創出します。
本フォーラムでは、本学の研究成果を口頭で発表する他、本学・北海道立総合研究機構・企業等の研究成果・事例をポスター形式でご紹介いたします。大学との連携に関心のある企業・団体の皆様、地域課題の解決に取り組む行政・関係機関の皆様、また本学の研究に関心のある市民の皆様など、どなたでもご参加いただけます。
ぜひご参加ください。

<後援>
北海道立総合研究機構、北海道中小企業家同友会、北洋銀行、北海道経済産業局、札幌市

デザイン：札幌市立大学デザイン学部人間情報デザインコース　須藤和花

20th
札幌市立大学
SAPPORO CITY UNIVERSITY
本学は今年で20周年

口頭発表

看護 | 看護学部 助教 | 渋谷 友紀 | 14:11〜14:26

自己表現によるポジティブメンタルヘルス支援の可能性
—マンガによる自己表現がストレスの認知や気分・感情に及ぼす影響—

私たちは、日々さまざまなストレスや感情を抱えています。本研究では、こころの健康を支える方法として、マンガによる自己表現に着目しました。看護学生31名が日頃の「モヤモヤ」を4コママンガに描き、仲間と共有した結果、否定的な気分の軽減や気持ちの整理、「自分だけではない」という安心感がみられました。1か月後にも、自己理解や感情の調整、孤独感の軽減につながる変化が確認されました。

看護・デザイン | 看護学部 准教授 | 高橋 奈美 | 14:27〜14:42

ALS患者を支える地域ネットワークの形成と発展
〜看護学と地域デザイン学による地域支援体制の分析〜

難病患者が住み慣れた地域で暮らし続けるためには、医療・保健・福祉をはじめとする支援体制が欠かせません。本研究では、A管内を対象に、かつては人工呼吸器を使用する難病患者の在宅療養が困難であった地域において、どのように支援ネットワークが形成され、在宅療養を支える体制へと発展してきたのかを明らかにしようとしています。看護学部とデザイン学部の共同研究として、人と人とのつながりや連携のプロセスに加え、地域資源の配置や地理的特性にも着目し、地域の実情に応じた支援体制のあり方を検討しています。

デザイン | デザイン学部 教授 | 柿山 浩一郎 | 14:43〜14:58

BtoB企業を対象とした共同研究を通して得られたUIデザイン改善の観点

東京エレクトロン株式会社とのUI（ユーザーインタフェース）改善に関する共同研究を事例に、UI研究に求められる観点の整理を試みた。4年間の共同研究報告書と、デザイン学・認知科学分野の102件の知見を対象に、人間とAIの役割分担による内容の近似性に基づく比較分析を行った。その結果、同社のUI改善に特徴的な観点を整理しガイドラインとしてまとめるとともに、BtoB企業のUI研究に適用可能な仮説的観点を提示した。

デザイン | デザイン学部 准教授 | 小林 重人 | 14:59〜15:14

「乗り合う」をデザインする
—AIオンデマンド乗合タクシーが拓く交通・健康・情報の可能性

バスの減便が進む札幌市内では、移動困難が高齢者の社会的孤立や生きがいの喪失と直結している。この課題に対し、高齢化率49%のもみじ台団地でAIオンデマンド乗合タクシーを導入した実践を報告する。タクシーを「乗り合う空間」として意図的にデザインすることで、生きがい・社会的つながり・将来への希望といったポジティヴヘルスの改善と関連することが明らかになった。超高齢社会における交通・健康・情報を横断する新たなサービス設計の可能性を探る。

AI | AITセンター 特任教授 | 橋田 浩一 | 15:15〜15:30

パーソナルAI —各個人に専属するAIエージェント

パーソナルAI（PAI）は、利用者のプライバシーを守りながら個人情報をフル活用して利用者を支援するAIエージェントです。利用者は自分のPAIと会話するだけでいろいろなサービスを簡単に使うことができます。他のアプリやWebサイトの操作はPAIがやってくれるので、ITリテラシーデバイドが解消し、自助・共助・公助が高度化し、労働生産性が飛躍的に向上します。PAIを実現するための基盤であるRules as Codeや知識グラフについてもお話します。

ポスターセッション

15:35〜16:25

札幌市立大学	17件
道立総合研究機構	7件
中小企業家同友会	4件
北洋銀行	1件
北海道医療福祉産業研究会	1件

計30件（予定）

参加申し込み

専用ページから申込
11/17(火)まで

URL
https://forms.cloud.microsoft/r/NJBkR01Qav

インターネット環境が無い方は、電話・メールでもお申し込みいただけます。
口頭発表、もしくはポスターセッション、情報交換会のみのご参加も歓迎いたします。

お問い合わせ

札幌市立大学事務局 地域連携課
TEL：011-592-2346
E-mail：crc@scu.ac.jp

札幌市立大学
SAPPORO CITY UNIVERSITY